

広報

第70号



日大山形

平成31年4月26日発行

仲間とともに

歩みだす



平成31年度 入学式

〜新時代の幕開け 自主創造の理念のもとに〜

春の暖かさに包まれ、入学式を心待ちにした新入生の期待と希望をあらわすかのよきに、桜のつぼみも大きく膨らみを見せ始めた平成三十一年四月六日、平成三十一年度日本大学山形高等学校入学式が厳肅かつ盛大に挙行された。三三二名、まっすぐ前を見つめ堂々とした入場に盛大な拍手が送られ、新時代を担う生徒たちの決意が感じられる入学式となった。これから始まる輝かしい三年間に向けて踏み出した大きな一歩を心から祝福するとともに、「自主創造」の理念のもと自己実現に向けた一人ひとりの活躍に大いに期待したい。

式 辞

山々に春の息吹が感じられ、生気がみなぎる春の日、ご来賓として桜華同窓会会長藤田宏次様、保護者会会長細川博之様をはじめ、ご来賓各位、ならびに役員各位、また、保護者の皆様にご列席を賜り、さらに、本学より日本大学学長大塚吉兵衛先生の代理として、日本大学歯学部長本田和也先生をお迎えし、ここに平成三十一年度日本大学山形高等学校入学式を挙行できますことは、新入生はもちろん、私たち教職員、在校生にとりまして、大きな喜びでございます。ご臨席の皆様が心からお礼を申し上げます。

ただ今、入学を許可しま



島津 宏道 校長

した、三三二名の新入生の皆さん、入学おめでとう。皆さんは厳しい入学試験に見事合格し、入学しました。入学に至るまでの努力を称えるところにも、入学を心から歓迎いたします。

さて、高校生の時代は、人生観の基礎を培う大切な時期です。本校に入学するのも「縁あつてのことです。この縁を大切にしてください。縁を大切にすると、どういふことでしょうか。それは、この学校が自分にとって最適な学校であると信じて生活するということです。

本校を志望し試験を受け入学した学校が自分にとって最も良い学校で、ここを母校とするという決意を持って高校生活を始めてください。こうした決意があることで、充実した学校生活を送ることができ、また、成長もしていくのです。

本校には熱心な先生方、素直で優しい先輩や友達がいまいます。皆さんには、生き生きと、のびのびと、楽しく生活して欲しい。学習に励み、体を鍛えて欲しい。そして友情を培って、人生

の基盤を確立して、世のため、人のためになる立派な成人になることを希望しています。

一つ目は、「良き習慣を身につける」ということです。習慣は第二の天性ともいわれており、人生を左右することさえあります。良き習慣の一つとして、次の言葉を贈ります。「時を守り、場を清め、礼を正す」ことです。時を守るとは、遅刻をしない、学習時間を確保するなど。場を清めるとは、きちんと掃除をする、整理整頓をするなど。礼を正すとは、服装をきちんとする、挨拶をするなどです。「時を守り、場を清め、礼を正す」という社会生活の基本がきちんと出来るように、良き習慣となるように日々努力してください。

二つ目は、「思いやりをもつ」ことです。他人を思いやることは、自分を見つめ直すことになりま。思いやりによりお互いに助け合う友達の輪ができます。そして思いやりは行動のエネ

ルギーにもなります。思いやる・思われる、何でも話し合える友達を見つけてください。友達は何ものにも代え難い一生の宝となります。

三つ目は、「やればできる」という自信をつけてください。そのためには学習、委員会・部活動などに積極的に参加することです。難しい問題の解決に向かってはじめて、様々な工夫や根気が養われます。解決に向かう中で本当の達成感を味わい、自分の良さを見つけていくことができ、生きていく上での自信につながります。困難無きところに進歩無しです。様々なことに挑戦してください。図書室前の廊下のところに進路合格状況の掲示があります。それは受験についての、皆さんへの「やればできる」という励ましメッセージです。卒業生を超える成果を期待しています。

皆さんには、「良き習慣を身につけること」「思いやりをもつこと」「やればできる」という自信を持つことについて要望しました。どうか、自分自身で、一歩一歩確実に努力を続ける高校生生活にしてください。もし、

悩んだり苦しんだりしたときは是非とも先生、先輩にそして友人に相談してください。きつと力になつてくれるはずですよ。

保護者の皆様に申し上げます。お子様の御入学、誠にありがとうございます。これまでお子様を育ててこられました皆様の御尽力に敬意を表すとともに、私共教職員に課せられた責任の重さに身の引き締まる思いでございます。皆様がお子様に寄せる思いを真摯に受け止め、私共教職員一同は、お子様の大きな成長を目指して教育活動に取り組みでまいります。



新入生代表 宣誓 丹野 恭 (山形五中)

平成三十一年度 第一学年担当教員

- 主任 遠藤 淳一(国語)
- 副主任 園田 剛樹(地公)
- 一組 園田 剛樹(地公)
- 二組 黒田 孝則(保体)
- 三組 穂積 武朋(数学)
- 四組 岡崎 圭祐(地公)
- 五組 小山 恭子(英語)
- 六組 小笠原 篤(数学)
- 七組 近野 仁美(国語)
- 八組 橋本 健志(理科)
- 九組 大江 和司(英語)
- 十組 森谷 英治(理科)
- 副担任 鈴木 正明(国語)
- 上野 忠(地公)
- 永野 勝久(数学)
- 吉田 貴行(理科)
- 原 明香(保体)

◇学年所属教員

- 佐藤 幸子(国語)
- 石井 瑛之(地公)
- 植田 靖典(数学)
- 柴田 耕洋(数学)
- 結城 智史(理科)
- 板垣 真(保体)
- 渡辺 佳(英語)
- ポール 西尾(英語)
- 中島 章乃(英語)
- 郡司 郁(英語)

お子様と共に文化や政治、読んだことのある本のこと、映画のことなど、何でも良いですから話し合う時間を作ってくださいと思います。指示や注意ではなく、大人になりつつある子供の気持ちや考えを受け止め、話し合ってください。指示や注意ではない本当の親子の会話をしてください。

最後に、新入生の皆さんの充実した高校生活を願って式辞といたします。



日本大学学長代理 本田 和也 歯学部 部長

平成30年度卒業式

平成三十一年三月二日、本校第一体育館にて第五十九回卒業式が挙行された。例年になく雪解けも早く、うららかな春の陽気に包まれる中、三四五名が巣立ちの時を迎えた。卒業生の未来に幸多からんことを心から祈る。卒業式にあたり、在学中に各方面で顕著な成績を挙げ、各賞を授与された生徒の氏名をここに掲載する。

受賞者

一、学長賞(学業部門)

大津 優花(山形四中)

二、学長賞

(学術・文化部門)

ダンスドリル部

三、優秀賞(体育部門)

寒河江ひより(米沢七中)

四、優等賞

大宮司 唯(山形六中)

大津 優花(山形四中)

大西 未准(山形六中)

佐藤 輝幸(神町中)

高橋駿太郎(山大附中)

五、皆勤賞

三十六名

六、精勤賞

一二八名

七、学校長賞

三十六名

八、大久保・矢野賞

学級委員長
樋口 翔大(山形一中)

(1) 努力賞
近藤 皓介(象潟中)

株木 葵(天童四中)

森村 春輝(山形三中)

塩野 穂香(天童一中)

佐竹 亮輔(金井中)

鬼嶋 理子(山形六中)

鈴木 華子(山形四中)

大坂屋 蘭(山形六中)

高松 大暉(天童一中)

大沼 裕介(天童一中)

(2) 功労賞

会長
香澤 美鈴(天童四中)

総務員
熊谷 伊織(山形六中)

丹 理人(山大附中)

関 辰也(天童二中)

大宮 由羽(山形一中)

代議員議長
山川 凜花(上山南中)

代議員副議長
日下部俊昌(山形二中)

渡辺 宝(山形十中)



卒業生答辞 香澤 美鈴(天童四中)

女子部専門委員長

内田 有香(天童二中)

応援委員長・團長

澁谷 昌典(山形三中)

運動部長

山川 智也(河北中)

文化部長

樋渡 小雪(山形六中)

H29年度 総務員

結城 日向(天童一中)

H29年度 総務員

後藤 友華(天童二中)

(3) 体育賞

野球部

齋藤 史弥(鶴岡四中)

男子バスケットボール部

関 日向(白鷹中)

サッカー部

高橋優稀哉(長井南中)

剣道部

赤塚 千幸(山形十中)

バドミントン部

佐藤 伶音

(日仏文化学院パリ日本人学校)

陸上競技部

鈴木 英恋(天童一中)

山川 智也(河北中)

柔道部

田原 瑞起(山形九中)

卓球部

横山 龍悦(山形十中)

ボクシング部

榎津 瑞穂(山形十中)

男子バレーボール部

永山 翔也(西川中)

ソフトテニス部

長野 花鈴(蔵王一中)

スキー部

伊東 周悟(蔵王二中)

水泳部

古内 健甫(山形九中)

男子テニス部

網代 凱(米沢四中)

男子ハンドボール部

細川 貴史(山形四中)

ラグビーフットボール部

藤野 多絵(大江中)

ゴルフ部

池田 太郎(酒田二中)

女子バレーボール部

栗野 美月(上山南中)

女子テニス部

佐藤 可菜(山形三中)

女子ハンドボール部

阿部 優希(尾花沢中)

女子バスケットボール部

高橋 侑里(陵東中)

(4) 文化賞

吹奏楽部

鈴木 康允(山形六中)

美術部

吾妻祐伽子(大石田中)

写真部

工藤 大輝(天童一中)

生物部

鈴木 智大(山形一中)

演劇部

木村 和香(陵西中)

放送部

柴崎 秀斗(山大附中)

JRC部

樋渡 小雪(山形六中)

音楽部

濱田 賢(山辺中)

囲碁・将棋部

佐藤 日彦(上山北中)

ダンスドリル部

大通 愛薫(山辺中)

漫画部

板垣 朱莉(山形六中)

九、栄光のメダル

(1) 金メダル

ボクシング部

尾関奈津美(山形一中)

(2) 銀メダル

ボクシング部

スキー部

水泳部

男子テニス部

女子テニス部

(3) 銅メダル

野球部 三十二名

男子バスケットボール部 五名

柔道部 一名

ボクシング部 八名

スキー部 一名

男子テニス部 二名

ラグビーフットボール部 一名

ゴルフ部 一名

女子テニス部 三名

女子ハンドボール部 九名

(4) 文化賞メダル

吹奏楽部 五名

ダンスドリル部 七名

学外賞

日本私立中高連理理事長賞

香澤 美鈴(天童四中)

部活動報告

運動部

国民体育大会

水泳部

少年女子共通

四〇〇M自由形

出場 齋藤 実来(大石田中)

少年女子B

五〇〇M自由形

出場 加藤 優奈(天童四中)

一〇〇M自由形

出場 加藤 優奈(天童四中)

一〇〇Mバタフライ

出場 関 琴音(天童一中)

男子テニス部

出場 網代 凱(米沢四中)

少年男子

出場 石黒 克樹(東部中)

小池 泰介(みなみ野中)

青木 理恩(山形六中)

伊東 周悟(蔵王二中)

高木 柊吾(梅田中)

少年女子

出場 株木 葵(天童四中)

出場

全国大会

スキー部

全国高等学校総合体育大会

男子大回転

出場 石黒 克樹(東部中)

小池 泰介(みなみ野中)

青木 理恩(山形六中)

男子回転

出場 高田隼之介(信濃中)

小池 泰介(みなみ野中)

高木 柊吾(梅田中)

女子大回転

出場 株木 葵(天童四中)

嶋崎 愛文(高松中)

女子回転

6位 株木 葵(天童四中)

出場 佐藤 亜純(最上中)

全国高等学校選抜スキー大会

男子大回転

5位 高木 柊吾(梅田中)

水泳部

全国JOCジュニアオリンピック

クナップ春季大会

女子

二〇〇Mバタフライ

7位 関 琴音(天童一中)

四〇〇Mメドレーリレー

出場 関 琴音(天童一中)

加藤 優奈(天童四中)

五〇〇M自由形

出場 加藤 優奈(天童四中)

一〇〇M自由形

出場 加藤 優奈(天童四中)

一〇〇Mバタフライ

出場 関 琴音(天童一中)

四〇〇Mフリーリレー

出場 加藤 優奈(天童四中)

柴崎ひなた(天童三中)

松浦 心叶(東根三中)

男子テニス部

全国選抜高校テニス大会

団体出場

ボクシング部

全日本女子ボクシング選手権大会

ジュニアの部

フライ級

3位 尾関奈津美(山形一中)

ピン級

5位 菅野 恵(赤湯中)

ゴルフ部

全国高校ゴルフ選手権春季大会

88位 工藤 大河(神町中)

男子バレーボール部

全国私立高校バレーボール大会

出場

東北大会

水泳部

東北高校新人大会

女子学校対抗 優勝(初優勝)

四〇〇M自由形

優勝 関 琴音(天童一中)

四〇〇Mフリーリレー

優勝 加藤 優奈(天童四中)

柴崎ひなた(天童三中)

松浦 心叶(東根三中)

佐藤 麗(楯岡中)

四〇〇Mメドレーリレー

2位 松浦 心叶(東根三中)

加藤 優奈(天童四中)

関 琴音(天童一中)

佐藤 麗(楯岡中)

二〇〇M自由形

2位 佐藤 麗(楯岡中)

五〇〇M自由形

3位 加藤 優奈(天童四中)

女子ハンドボール部

全国選抜大会東北予選

5位

男子バレーボール部

東北私立高校バレーボール大会

優勝

ボクシング部

東北女子ボクシング選手権大会

ジュニアの部

フライ級

優勝 尾関奈津美(山形一中)

ピン級

2位 菅野 恵(赤湯中)

ライト級

3位 長澤 桃(白鷹中)

東北高等学校新人大会

男子の部

1部ライトフライ級

2位 鈴木 寿治(山形六中)

1部フライ級

3位 鈴木 彪斗(楯岡中)

1部バンナム級

3位 新田 竜也(白鷹中)

2部ライトフライ級

3位 岩淵 響生(山形六中)

2部バンナム級

3位 樋渡 皓雅(蔵王一中)

2部ライト級

3位 今田勝太郎(山形四中)

2部ライトウエルター級

3位 齋藤亜崇翔(山形六中)

2部ミドル級

優勝 岩淵 響生(山形六中)

女子の部

ピン級

2位 高木 小春(中山中)

男子テニス部

全国選抜高校テニス大会東北地区大会団体戦

2位

ゴルフ部

全国高校ゴルフ選手権

春季東北大会

5位 工藤 大河(神町中)

出場 中村 凜(高楯中)

ラグビーフットボール部

東北高校合同大会

5位

山形県高等学校新人体育大会

ボクシング部

男子の部

1部学校対抗

優勝

ライトフライ級

優勝 鈴木 寿治(山形六中)

フライ級

優勝 鈴木 彪斗(楯岡中)

バンナム級

優勝 新田 竜也(白鷹中)

ライトウエルター級

優勝 石島 康汰(山大附中)

ピン級

2位 渡邊 拓磨(山形十中)

ライト級

2位 高橋 里季(河北中)

ライトウエルター級

2位 浅野 瞬(東根二中)

ウエルター級

2位 菅原 大翔(山形十中)

ライト級

3位 新関 優斗(山形二中)

水泳部

男子

二〇〇M自由形

優勝 佐藤 皓芽(山形三中)

二〇〇M背泳ぎ

優勝 加川虎汰龍(山形三中)

一〇〇Mバタフライ

2位 大江 奈知(山形三中)

四〇〇Mメドレーリレー

3位 加川虎汰龍(山形三中)

宮野 渉(山形十中)

大江 奈知(山形三中)

佐藤 皓芽(山形三中)

四〇〇Mフリーリレー

3位 佐藤 皓芽(山形三中)

大沼 真央(天童二中)

加川虎汰龍(山形三中)

大江 奈知(山形三中)

四〇〇M自由形

3位 佐藤 皓芽(山形三中)

一〇〇M平泳ぎ

3位 宮野 渉(山形十中)

一〇〇Mバタフライ

3位 大江 奈知(山形三中)

女子

学校対抗 優勝

四〇〇Mフリーリレー

優勝 松浦 心叶(東根三中)

佐藤 麗(楯岡中)

柴崎ひなた(天童三中)

加藤 優奈(天童四中)

四〇〇Mメドレーリレー

優勝 松浦 心叶(東根三中)

加藤 優奈(天童四中)

関 琴音(天童一中)

四〇〇M自由形

優勝 関 琴音(天童一中)

一〇〇Mバタフライ

優勝 関 琴音(天童一中)

五〇〇M自由形

優勝 加藤 優奈(天童四中)

一〇〇M平泳ぎ

優勝 加藤 優奈(天童四中)

一〇〇M背泳ぎ

優勝 松浦 心叶(東根三中)

- 二〇〇M自由形 麗(桶岡中)
- 2位 佐藤
- 一〇〇M自由形 柴崎ひなた(天童三中)
- 2位 本間 美優(東根一中)
- 二〇〇M個人メドレー 柴崎ひなた(天童三中)
- 2位 齋藤 遥菜(陵南中)
- 四〇〇M自由形 齋藤 遥菜(陵南中)
- 3位 テニス部 団体優勝
- 男子テニス部 団体優勝
- シングルス 2位 二ノ戸亮徳(高桶中)
- 3位 河野 莉大(金井中)
- 女子テニス部 シングルス 3位 高柳 飛鳥(天童三中)
- 女子ハンドボール部 優勝
- 剣道部 男子個人 3位 鈴木 昂輝(東根一中)
- 陸上競技部 八種競技 3位 八鍬真輝斗(鮭川中)
- 柔道部 男子個人六六kg級 3位 佐藤 涼平(山形一中)
- 山形県大会
 - 女子ハンドボール部 全国高等学校選抜大会
 - 山形県予選会 優勝
 - サッカー部 U-18高門宮杯山形県Yリーグ 1部 優勝
 - 男子バスケットボール部 全国高等学校選抜優勝大会
 - 山形県予選会 3位
 - 男子バレーボール部 全日本高等学校選手権大会
 - 山形県代表決定戦 3位
 - ラグビー部 全国大会山形県予選大会 3位
- 男子ハンドボール部 山形県総合ハンドボール選手権大会 優勝
- ベニバナハンドボールフェスティバル山形県大会 優勝
- 剣道部 山形県剣道大会 2位
- 文化部
 - 吹奏楽部 日本管楽合奏コンテスト全国大会 優秀賞
 - 全日本吹奏楽コンクール東北大会 銀賞
 - 生物部 山形県高校総合文化祭(科学専門部長賞)
 - サイエンスキャッスル2018 東北大会(優秀賞、福島大学地域創造支援センター賞受賞)
 - ダンスドリル部 全国高等学校ダンスドリル選手権大会冬季大会 東北大会 ソングリーダー部門 優勝
 - Jazz部門 2位
 - 全国高等学校ダンスドリル選手権大会冬季大会 ソングリーダー部門 出場
 - Jazz部 出場
 - 放送部 山形県高校放送コンテスト 新人大会
 - オーディオビクチャー部門 優勝
 - ビデオメッセージ部門 2位
 - ラジオキャンペーン部門 東北高校放送コンテスト ラジオキャンペーン部門 出場
 - 写真部 山形県高校総合文化祭 優秀賞
 - 菅野 一花(山形六中)
 - 優秀賞 生田 玲奈(玉野中)

平成30年度 主な 合格実績

※延べ人数※()内の数字は、
過年度生で内数、平成31年3月
31日現在(卒業生345名)

日本大学 296(2)名

法学部	30名
文理学部	40名
経済学部	24名
商学部	9名
芸術学部	8名
国際関係学部	14名
危機管理学部	5名
スポーツ科学部	5名
理工学部	48(2)名
生産工学部	38名
工学部	47名
生物資源科学部	9名
薬学部	3名
短期大学部	8名
医学部附属看護専門学校	6名

歯学部附属歯科衛生専門学校 2名

国公立大学・短期大学 53(6)名

北海道大学	1名
弘前大学	1名
秋田大学	1名
東北大学	2(1)名
宮城教育大学	1名
山形大学	19(2)名
福島大学	3名
宇都宮大学	1名
筑波大学	1名
茨城大学	1(1)名
群馬大学	1名
千葉大学	2(1)名
新潟大学	5名
奈良女子大学	1名
秋田県立大学	1名
宮城大学	2名
群馬県立女子大学	1名
高崎経済大学	3名
横浜市立大学	1名
都留文科大学	2名
福井県立大学	1(1)名
岡山県立大学	1名
山形県立米沢女子短期大学	1名

**日本大学以外の私立
大学・短期大学
142(21)名**

東北学院大学	13(4)名
東北福祉大学	7名
東北医科薬科大学	1名
東北芸術工科大学	11名
青山学院大学	2名
学習院大学	1(1)名
駒澤大学	1名
芝浦工業大学	2名
成蹊大学	2名
成城大学	1名
専修大学	1名
中央大学	1名
東京女子大学	2名
東京薬科大学	1名
東京理科大学	3(2)名
東洋大学	1名
日本女子大学	2名
日本体育大学	1名
法政大学	6(1)名
明治大学	5(1)名
明治学院大学	3名
立教大学	1名
神奈川大学	2(1)名
同志社大学	1名

立命館大学	1名
関西大学	1名
近畿大学	1名
羽陽学園短期大学	1名
など	
専門学校 53名	
国立病院機構山形病院附属看護学校	1名
山形市立病院済生館高等看護学院	3名
山形医療技術専門学校	2名
山形厚生看護専門学校	4名
など	
就職 24名	
【公務員11名】	
刑務官	1名
自衛官曹候補生	5名
自衛官候補生	5名
【一般企業13名】	
日新製薬(株)	1名
山形航空電子(株)	1名
パナソニック(株)	1名
トヨタカローラ山形(株)	1名
金山町農業協同組合	1名
など	

新校長・新教頭 挨拶



校長 島津 宏道

日ごろから、本校の教育活動に格別のご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さてこの度、前校長江口善紀先生の退職に伴い、後任として十六代校長に就任いたしました島津宏道と申します。本学の教育憲章に沿った本校の教育方針を尊重し、一人ひとりの生徒を大切にしながら、生徒の持つ能力を引き出し、さらに将来に向かって自分の夢や目標を持ち、一日一日を大切に頑張る力を養い、逞しく成長して巣立つていってほしいと願っています。また、本校での三年間で、明るくいいきと活躍する「心身とも健康で逞しい成人」に育ってほしいことを念願しております。さらに、地域や社会から信頼される学校を目指して、誠心誠意頑張っていく所存でございます。

保護者の皆さまと学校との、より一層の連携を図ることはもちろん、地域や関係機関の皆様のご理解とご協力もいただきながら『つなぐ力』を培い、『生きる力を育み、心を育てる』教育をめざして努力を尽くします。何卒、前校長と同様にご支援・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。



教頭 渡部 正信

この度、教頭に就任いたしました渡部正信です。毎年のごことながら、春の季節とともに新年度を迎える歓びは格別のものです。高大接続改革による学びと大学

入試の変革、ICT教育の推進など学校を取り巻く環境は絶えず変化を求められています。今後は教頭として、校長を補佐し先生方とともにそれらの変化に対応しながら、変わらず保護者、地域の皆様に信頼され、より生徒たちが日々の学校生活に充実感と成長が感じられる学校づくりを進めてまいります。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

学年主任

目標実現に向けて



第一学年主任 遠藤 淳一

入学おめでとうございます。新入生諸君は期待を抱いてこの春を迎えているはずですが、この思いと共に、高校生活に

対し様々な目標を抱いていると思います。是非、目標実現のための行動を、それも継続した行動を起こしてください。そうすれば高校の3年間で大きな飛躍につながるはずですが、先生方は諸君の目標実現のために様々な面から応援します。

飛躍の学年に



第二学年主任 中村 寿一

高校の三年間は、夢を育てる大事な時期で、二年生は、三年次の進路目標達成のための具体的な方向性を創る最も大切な時期です。結果は取り組んだ分についてきます。学習でも部活動でもやった分だけ必ず力になります。この二年は、夢実現のための力をつけ、心身ともに一回り大きく成長してほしいと願っています。学習や部活動を通して大きく飛躍して下さい。皆さんの「夢実現」を全力でサポートします。

進路希望実現に向けて



第三学年主任 澁井 徹

図書室前の廊下にも、昨年度の進路実績が掲示されています。また、進路指導室の脇の掲示板にも先輩たちの活躍が写真とともに紹介されています。さて、今年度の三年生の皆さんがどんな進路に進んでいくのか楽しみでもあり不安でもあります。希望の進路先を手に入れるためには、学年全体がまとまって、日々の学校生活を充実させていかなければなりません。皆さんの力になれるよう、学年教員一同、心を合わせていきます。頑張りましょう。

新任教職員紹介



星名 始 先生 (情報科)



新開 結衣 先生 (地歴・公民科)



植田 美由紀 先生 (家庭科)



郡司 郁 先生 (英語科)



中島 章乃 先生 (英語科)



濱田 由紀子 先生 (英語科)



結城 智史 先生 (理科)



信太 美穂 先生 (国語科)



柴田 耕洋 先生 (数学科)



石井 瑛之 先生 (地歴・公民科)



羽田 蓮 先生 (地歴・公民科)



逸見 健次郎 先生 (数学科)



星川 講平 先生 (数学科)



會田 隆 先生 (用務員)

イースタープログラム

in ケンブリッジ大学
ペンブルック・カレッジ

三月十八日から四月三日までの十七日間、英国・ケンブリッジ大学ペンブルック・カレッジにて語学研修が行われた。日本大学では年に二回、全国の付属高等学校生を対象に実施しており、本校から三名の生徒が参加した。研修では授業の他にも現地の方との交流や食事などを通して語学や文化の違いなどを学ぶことができた。英語が重要視されている今、このような経験をを通して将来、世界と日本の懸け橋になっことを期待したい。

最高の二週間



佐藤 愛理
(東根一中)

私は、三月十八日から四月三日まで、有名なケンブリッジ大学で約二週間学ぶ事の出来るイースタープログラムに参加してきました。海外で、初めての英語での授業である為、不安でした。そして当日イギリスに着き、また更に不安になった事が周りの付属生との英語のレベルの違いです。皆とてもレベルが高く、早くも一日で帰りたいと思いました。ですが、私は一日一日を一生懸命過ごし、PAプログラムアシスタントさんのアクティビティにも毎日参加し、



楽しく学びました！

難しい授業を受けていくうちに、とても仲の良い友達ができ、いつの間にか帰りたいくないという気持ちになっていました。毎日が忙しく楽しいものばかりで、とても濃い二週間になりました。最後は英語が聞き取りやすく、会話も少しずつ出来るようになってきました。多分この先こんなに濃い二週間はないと思います。学んだ事を活かして将来に役立てたいと思います。

研修を通して学んだこと



長嶋 れもん
(宮内中)

私はこの春休み期間

中、イギリスのケンブリッジ大学のペンブルックカレッジで行われた、イースタープログラムに参加しました。

私は英会話をするのがほぼ初めてでとても不安でしたが、ディスカッションや演劇などの実践的な授業や、アシスタントの

これから繋げる17日間



永野 英久
(山形六中)

私が、今回の研修で感じたことは二つあります。

一つ目は、授業で使うような受験英語と日常の会話で使うような英語は違うということです。研修に行く前の私は、英語が得意だと思っていたのですが、研修に行けることが決まってから、少し浮かれています。しかし、実際に参加してみると、

方々が用意してくださったアクティビティを通して、少しずつ英語が理解出来るようになるのを実感できました。また私は今回の研修で、現地の言葉で話すという事が最終目的では駄目だと感じました。授業や会話の中では常に自分の意見が求められていて、自分の意見の無さを身にしみて感じさせられました。これは日本でも通じることだと思いますが、積極的に自分の意見を発信していくこ



友達ができました

とが大事だと感じました。今回の研修で本当に多くの貴重な体験をすることができました。この貴重な経験をこれからの高校生活に活かしていきたいです。

周りの付属生はもっと話すことができ、自分の実力不足を痛感しました。このことから、授業で習う英語以上のことをやっていかなければ、英語で話せるようにはならないと思います。

マナーがあつて、それを実際に感じられたのは、とてもいい経験になりました。今回の研修を通して、学んだことはたくさんありましたが、このことを研修で終わりにするのでなく、これからの生活や英語力の向上に役立てていこうと思います。

二つ目は、イギリスのマナーを学べたということです。研修の初日と最終日には、ウエルカムディナーやフェアウェルディナーなどがありました。そこでは、映画で見るような雰囲気や、厳粛な



修了証もらったぞ

日本大学付属高等学校等 第三十六回 文芸コンクール入賞者

本コンクールの趣旨のなかで、「的確な表現力を養う」ことが謳われています。今回は、例年を上回る数の入賞者が本校から選ばれました。生徒自身の豊かな感性が、人の心に届く美しいことばで綴られています。入賞した生徒に心からの拍手を送ります。

◆入賞者

俳句 入選 安藤 大和(大江中)

佳作 結城 日向(天童中)

短歌

佳作 齋藤 雄聖(金井中)
二ノ戸亮徳(高橋中)

詩

佳作 長橋亜斗武(山大附中)

読書感想文

佳作 高内 美汐(山形中)
佐藤 萌絵(山形中)

学校説明会

全体説明と個別相談・校舎見学・部活動見学

期 日	会場及び時間
第1回 2019年10月6日(日)	受付 9:20~ 9:55
第2回 10月20日(日)	説明会 10:00~11:20 (第1体育館)
第3回 11月17日(日)	以下は希望になります。
第4回 11月23日(土・日)	個別相談 11:20~
第5回 12月14日(土)	校舎見学 11:20~12:00(予定) 部活動見学 11:20~12:10(予定)

※上記以外の期日に学校参観をご希望の方は、お電話の上、ご来校ください。
 ※部活動見学については、学校説明会前にお問い合わせください。
 (023-641-6631 担当/橋本・田中)

※学校説明会では、学校生活全般、並びに入試に関する詳しい説明を致します。
 ※事前のお申し込みは必要ありません。上履きをご持参ください。

山新グループ



今年も
図書の寄贈

日大山高山新桜友会より

山新グループの本校卒業生による「日大山高山新桜友会」(佐藤宏樹会長)より、今年も図書館に本を寄贈していただいた。平成4年から始まり今回で27回目となり、図書も349冊を数える。

図書館には専用の書架を設け、生徒たちも先輩方の善意に感謝しながら大いに利用している。若者の読書離れが言われて久しいが、これからも多くの生徒たちが先輩方から贈られた本に触れて巣立っていく。大切に利用させていただくと共に、改めて感謝申し上げる。

フオト・ア・ラ・カイト



卒業式



オリエンテーション



卒業式



鉄道標語 表彰



オリエンテーション弁当開き

日本大学山形高等学校広報部
 〒990-2433 山形市鳥居ヶ丘四一五五
 電話 〇三三-六四一-六六三一(代)
 FAX 〇三三-六四一-六六三四
 URL http://www.yngt.hs.nihon-u.ac.jp
 写真提供 (株)大風印刷
 印刷 (有)カメラの石山



入学式 新入生宣誓



コース対面式



野球部 優勝旗寄託

編集後記

新元号が「令和」に決まった。平成は三十年と四か月という長い歴史に幕を下ろすこととなった。平成を振り返ると様々な出来事があった。バブルの崩壊、皇太子さまと雅子さまの間に誕生した新しい命に喜び、度重なる自然災害により、たくさんの尊い命を失った。あげればきりが無いが、私としては絶対に外すことが出来ない人物それはイチロー選手だ。平成三十一年まで、まさに平成を駆け抜けたスーパースターと言えるであろう。そんな彼の名言の中に「特別なことをするために特別なことをするのはない、特別なことをするために普段どおりの当たり前のことをする。」というものが。普通は「やりたいこと」と「やるべきこと」を天秤にかけてときどき、どうして「やりたいこと」が「やるべきこと」を優先し、習慣化を自分に義務付ける意志力があつた。まさに「努力の天才」である。私も過去を後悔するでもなく、未来を夢見るでもなく、今やるべきことに全力でぶつかっていききたい。